

平成30年11月14日

議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 加藤 啓子 様

議会報告会 2班  
班長 小田桐 仙  
森田 洋一  
野田 宏規  
中川 弘  
大塚 洋一  
西尾 段  
戸辺 滋

私の班は議会報告会を開催し、その概要は下記のとおりでしたので、ご報告します。

記

- 1 日時 平成30年11月11日（日）  
午後2時～午後4時
- 2 場所 北部公民館 第2会議室
- 3 欠席議員 なし
- 4 来場者数 市民来場者 14人  
議員・職員 2人
- 5 報告内容  
新設小学校について、平成29年度決算について

## 6 意見交換内容

Q 学校用地が事前にあったのに、なぜこんな事態になったのか。議会のチェックはなかったのか？

A 市長判断。議会のチェックする案件ではない。

Q 新設小学校や中学校の事前資料が地元にしっかりと説明されているのか？

A 地域住民にも説明をしていると聞いているし、今後も働きかけていく。

Q 小学校と中学校のグラウンドを共有したほうがいいのではないか？

A 提案として受け止めておく。

Q 議会ではランドセルの軽減に何か取り組んでいるのですか？

A 取り組んでいるし、改善している方向で進んでいる。

Q 木造にすることによる建設費のメリット、メンテナンスのコストも示してほしい？

A 実施設計が提出された時点で確認したい。

Q 現地は今、文化財の発掘調査をしているが、建設スケジュールに影響はないのか？

A 法改正もあり、問題はないと受け止めている。

Q 新設小学校の通学路で都市軸道路の横断には歩道橋や地下通路が必要ではないのか？

A すでに議論になっているし、今後も取り組んでいく。

Q 議会費や観光費に不用額があるが、無駄があるのではないか？

A 広報公聴委員会での視察が、議会運営委員会の視察内容と重なる事が多い事から、予算は取ったものの視察をやめた結果。

Q ふるさと納税は2課でやっていることは非効率。どの程度寄付が入っているのか？

A 寄付総額の詳細は今後、確認したい。

## 7 参加者から議会への要望

- ・観光といっても江戸川台や運河にも目を向けてほしい。
- ・市長など特別職における地域手当を廃止してほしい。また来年4月で退職金が入る市外在住の特別職についてはふるさと納税にご協力いただくよう働きかけてほしい。
- ・高齢者にも目を向けてほしい、年金でも入れるような施設をつくってほしい。
- ・高齢者といっても所得に格差があるので、たくさんもらっている人には負担を求めるべき

## 8 所感

小田桐 仙：参加された方の半分は発言されなかったもので、どういう目的で、何を知りたくて、どこに興味を持って参加されたのかが把握できず、残念。心の共有をどう図ればいいのか、今後の研究課題にしたい。

森田 洋一：①自分自身の反省として、わかりやすく、質問をもっと引き出せる説明を、今後も心がける。②全体として、時間配分、進行、多くの人に発言の機会を設ける、お互いのフォローなど良い点が多かった。

野田 宏規：老若男女、多くの方々にお越し頂き、和やかにも、活発な意見交換が行われました。説明員として参加しましたが、もう一步深い話をしてよかったかと感じています。

中川 弘：事情や経緯を知らない人に解り易く説明することの難しさを発表者は感じたのではないかと思います。そのための準備が少々不足していたように感じましたが、今後も私を含め議員自身の能力向上に向けた研鑽が必要ですね。

大塚 洋一：今回の議会報告会では10数名の方がご参加

くださり、貴重なご意見を伺うことができました。ただ、お越し頂いたにも関わらず、ご発言を頂けない方もいらっしゃったので、教室形式の配置ではなく車座のような席の配置も良いのではと感じました。

西尾 段：普段は男性の高齢者の参加が多い中、女性や子連れの夫婦が参加して下さった事は市政を身近に感じてもらうためには嬉しい事でした。今後も若い世代に興味を持ってもらえるような議会報告会を開催していきたいと感じました。

戸辺 滋：来場者数自体は決して多いとは言えない状況でしたが、幅広い年齢層の方々に出席して頂いたものと思います。当日は司会を務めさせて頂きましたが、意見交換の際により多くの方が発言しやすいような雰囲気づくりや配慮が必要であったと思いました。